

平成20年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局

開催日及び場所	平成21年 3月12日(木) 北海道防衛局4F会議室		
委員	阿座上委員長(地域経済研究所理事長) 神谷委員(大学講師) 菊地委員(大学教授) 齋藤委員(弁護士) 杉下委員(公認会計士・税理士)		
審議対象期間	平成20年10月 1日 ~ 平成20年12月31日		
審議対象件数	30件		
1 入札状況について(競争参加資格の設定、指名の経緯、落札者決定の経緯等について)			
抽出件数	総件数10件	(審議概要) ・局担当者から契約状況、指名停止、低入札状況の説明 ・対象件数より抽出した10件の概要について局担当者が説明、委員による審議	
建設工事	一般競争		1件
	一般競争(政府調達協定対象外)		6件
	公募型指名競争		0件
	指名競争		0件
	企画競争		0件
	随意契約		0件
建設コンサルタント業務等	3件		
委員からの意見・質問	意見・質問	回答	
それに対する回答等	<p><b>【指名停止状況説明】</b> ・特になし。</p> <p><b>【低入札状況説明】</b> ・特になし。</p> <p><b>【抽出案件】</b> 建設工事(北海道局) 一般競争入札方式(政府調達協定対象)</p> <p>[千歳(20)飛行場整備工事] ・3社応札で、3位の札を入れた企業が評価値の関係で落札者となったのか。</p> <p>一般競争入札方式(政府調達協定対象外)</p>	<p>・総合評価方式の施工体制確認型であり、技術提案等の評価の結果、落札者となった。</p>	

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問 それに対する回答等</p>	<p>a [静内(20) 宿舎解体工事] ・この事案は低入札だが、要因は何か。</p> <p>・この工事は完了したのか。</p> <p>b [真駒内(20) 食厨新設建築追加工事] ・入札状況調書において、評価値の記載がある業者は1社のみだが何故か。</p> <p>c [名寄(20) 整備場新設土木その他工事] ・特になし。</p> <p>d [旭川(20) 萩岡宿舎改修建築工事] ・この事案も低入札だが、要因は何か。</p> <p>・全ての参加業者が、かなり低い金額で入札しており、実勢価格を見直した方がよいという見方もあるが如何か。</p> <p>e [幌別(20) 宿舎改修建築その他工事] ・1回目の入札で辞退している業者があるが、どのような理由か。</p>	<p>・落札業者からの聞き取りによると、自社で作業員、重機等を所持しているため、価格を抑えることができたと聞いている。</p> <p>・既に完成検査を了しており、解体工事のため成果品はないが、解体材の処分等、適切に行われたことを確認し、問題はなかった。</p> <p>・この入札において、予定価格の範囲内である業者は1社のみであり、予定価格を超過した場合は評価しないこととなっている。</p> <p>・この事案は樹脂サッシの更新のみの工事であり、落札業者からの聞き取りによると、樹脂サッシの需要のない時期に工場を稼働できるということと、ほとんどが同一規格のサッシによる工事であるため作業効率も上がるとして、低価格での入札が可能であったと聞いている。</p> <p>・当方としても、実勢価格を把握するため業務委託による価格調査を実施している。その調査結果を基に積算価格を算出しているが、結果的には低入札となった。</p> <p>・辞退した理由については、承知していない。</p>

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問 それに対する回答等</p>	<p>・このように辞退した場合、評価は下がるのか。</p> <p>f [千歳飛行場周辺地区植栽等工事] ・この事案も低入札だが、要因は何か。</p> <p>公募・簡略審査型指名競争入札方式</p> <p>[襟裳(20)法面調査検討] ・特になし。</p> <p>建設工事(帯広支局) 公募・簡略審査型指名競争入札方式</p> <p>[帯広駐屯地(20)東宿舎地区施設測量調査業務]</p> <p>・この事案もかなり低い落札率だが、要因は何か。</p> <p>・成果品に問題はなかったか。</p> <p>公募・簡略審査型プロポーザル方式</p> <p>[美幌(20)排水管調査検討]</p> <p>・応募業者が1社というのは、空中写真等、高い技術力を要するからか。</p> <p>・一般競争入札方式を適用しない理由は何か。</p>	<p>・入札辞退を理由に、以後不利益な取扱いを受けるものではない旨、入札心得書にも記しているとおり、評価が下がることはない。</p> <p>・落札業者からの聞き取りによると、地元の業者で現場を熟知しており、効率的な作業が見込めるとしている。また協同組合ということで資材等は組合内で調達できることから、諸経費をギリギリまで抑えて、何とか落札したと聞いている。</p> <p>・落札業者からの聞き取りによると、設計業務について当局の実績はかなりあるものの、測量の実績はないため、実績を確保するために人件費等を考慮したと聞いている。</p> <p>・既に検査を了しており、問題はなかった。</p> <p>・それもひとつの要因と思われる。</p> <p>・建設工事に係る技術業務等については本部からの通達により、公募型指名と公募型プロポ</p>

		意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等			ーザルと2つの方式を適用することとされており、いずれも一般競争と同様に広く参加者を公募している。この事案の場合は技術者に高い技術適性を求めているため、公募型プロポーザル方式を採用している。この方式であれば、技術者の資格や実績等を評価することにより、技術力の高い業者を確実に選定できる。
委員会による意見の具申又は勧告の内容		〔意見の具申等〕 ・特になし。	〔回答〕
2 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
談合疑義件数		- 件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	
業務	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		〔意見の具申等〕	
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)			
審議概要		・一位不動、順位不動、落札率、応札率、低落札について説明	
		意見・質問	回答
委員からの意見・質問 それに対する回答等		[順位傾向の分析] ・特になし。  [落札率・応札率の分析] ・特になし。  [低落札の分析] ・特になし。	